

公益財団法人滋賀県文化財保護協会 連続講座「文化財もの知り学」

新発見・発掘調査員が語る 近江の遺跡と歴史 2016

●県内各地で実施した遺跡の発掘調査では、日々あらたな「歴史」が明らかになっています。調査現場の最前線に立つ当協会の発掘調査員が近江の遺跡と歴史を語ります。

1. 会 場：滋賀県立図書館 大会議室
(文化ゾーン内：520-2122 滋賀県大津市瀬田南大萱町1740-1)
2. 日 時：5～12月の第2or3火曜日 13:30～15:15
3. 定 員：100名(先着順)
4. 受講料：講座全8回で4,000円 *初回(5/10)一括入金。

●講座内容

【第1回】5/10(火)

「愛知川の水害との闘い—東近江市土位遺跡の調査から—」(神保忠宏)

【第2回】6/14(火)

「栗太郡衙と古墳群—栗東市岡遺跡の調査から—」(辻川哲朗)

【第3回】7/12(火)

「守山市金森西遺跡を総括する—琵琶湖周辺の古墳時代集落—」(小林裕季)

【第4回】8/16(火)

「京極氏墓所を探る—米原市清滝寺・能仁寺遺跡をめぐって—」(中川治美)

【第5回】9/13(火)

「縄文ムラの実像を探る—東近江市下羽田遺跡の調査から—」(中村健二)

【第6回】10/11(火)

「琵琶湖舟運の拠点港の実像を探る—長浜市塩津港遺跡の調査から—」(重田勉)

【第7回】11/15(火)

「米原市松原内湖遺跡を総括する—湖辺集落の変貌—」(小島孝修)

【第8回】12/13(火)

「琵琶湖の船の考古学—長浜市塩津港遺跡出土船部材の意義—」(横田洋三)

※諸般の事情により発表者および内容を変更する場合があります。

【お申込み先・お問合せ先】下記まで、お電話にてお申込みください。

公益財団法人滋賀県文化財保護協会 連続講座係

(電話)077-548-9780 (受付時間：平日9:00～17:00)

*お申込みのさいに、ご氏名・ご住所・お電話番号をお伺いいたします。

主催：公益財団法人滋賀県文化財保護協会

後援：滋賀県教育委員会